

GOTO ISLANDS

2

FEBRUARY

No.228



期待をよそに軟調なスタート
これから更に旨くなる
1月期牛せり
五島ルビー 橋本博隆さん

圃場に合った品種で勝負
収穫最盛期を迎える
プロッコリー 野村勇旗さん
高菜山上和彦さん
葉たばこ播種祭
五島市葉たばこ生産組合

野村勇旗さん(五島市岐宿町)

「美しい五島の景観を農業の力で守りたい。楽しく農業をやっていく若い仲間を増やしたい」という思いを胸に頑張っています。



今年一年を占う初せり
子牛を上場し、電光掲示板の取引価格を見守る生産者

令和7年 1月期 牛せり

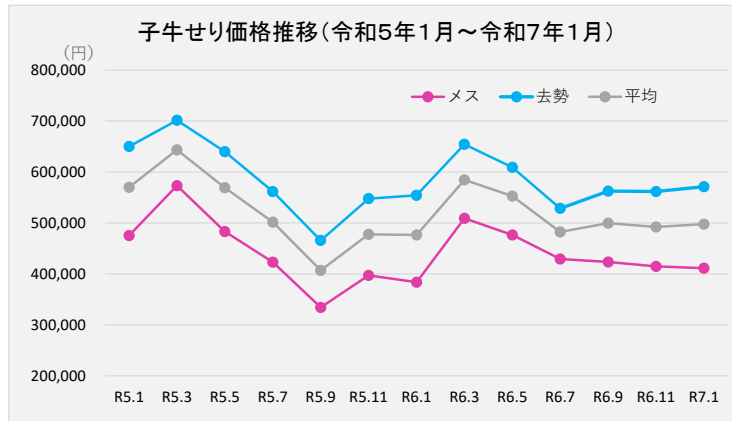
新年初せり期待をよそに軟調なスタート



肉用牛

● 子牛価格が低迷する要因には食肉需要や世界情勢、金融情勢などが複雑に絡み合う。その要因が払拭され、今年こそ畜産業界が復調することを皆が祈りつつ初せりが開かれました。

令和7年1月期のせり市が1月13日と14日、五島家畜市場で開かれ、生産者164戸が600頭（子牛562頭、成牛38頭）を上場しました。
2日間の子牛の平均価格は、前回と比べ1.1%、金額で5432円上げ49万7701円となりました。また、前年同期の47万6704円と比べると4.4%、金額で2万997円上げています。
昨年12月、家畜市場における子牛の取引価格が全国的に向上



令和7年1月期せり市成績表（子牛）

※税込、落札価格のみ税抜

性別	売却	落札価格	最高価格	平均価格	kg単価	平均体重	前回比
メス	255 頭	95,339,000 円	943,800 円	411,266 円	1,500 円	274 kg	99.2%
去勢	302 頭	156,845,000 円	878,900 円	571,290 円	1,916 円	298 kg	101.7%
合計	557 頭	252,184,000 円	943,800 円	497,701 円	1,733 円	287 kg	101.1%



御神酒を掲げ一年の無事と繁栄を祈念

新年初せりにあたり挨拶する家永組会長

いたことで、新年初せりを迎えた会場は、上場を待つ生産者の表情も期待感で明るく賑やかな雰囲気。

せりを前に、家永組会長は「畜産を取り巻く環境の厳しい現状を生産者と共に乗り越えていく」と挨拶。続いて五島市の出口市長も「関係機関の連携を更に強化して畜産振興に取り組み」と挨拶すると、購買者を含む関係者らが御神酒を掲げ、一年の無事と繁栄を祈念しました。

せり開始注目の1頭目。昨年は去勢で95万2000円でした。今回は310kgの去勢。電光掲示板に示された確定価格は62万6000円。これには周りの生産者も「体重からしても70万円は超えてほしかった」厳しい表情。

その後も取引は軟調に推移して、前回並みで二日間を終えました。

2020年2月以降、子牛価格は、コロナ禍での牛肉需要の減退で枝肉価格にもなつて下落。加えて飼料価格は今年に5〜6%の値上がりが続ぎ、子牛価格の低迷と生産コストの上昇から畜産農家にとって厳しい経営が続いています。

せりを終えた生産者は「終わりの見えない戦いだ。早くこの状況が改善してくれることを祈るしかない」と話しました。

● 購買者への感謝の集い

初せりに併せて1月13日、市内のホテルで開かれた「購買者への感謝の集い」は、購買者と繁殖農家、関係機関が会食を行い、市場価値の高い子牛の生産のために意見を交換し合う場として毎年開催されています。



初せりを祝い行われた「鏡開き」



会食を共にして購買者と生産者が意見交換されました。

五島ルビーは これから更に旨くなる



中玉トマト



橋本博隆さん
(五島市富江町)

収穫の際、トマトの良し悪しを瞬時に判定しているという橋本さん。時には太陽の光の加減で色具合が判りづらく、苦勞することもあるといいます。

気温4度、北西の風が吹く1月の朝。ビニールハウスに入る心地よい暖かさを感じます。

整然と並ぶ中玉トマトの株。その畝間から笑顔で迎えてくれたのは橋本博隆さん(69)。台車に乗せた4箱のコンテナは、すでに収穫した真っ赤なトマトで満たされていました。

「今年の出来はまずまず良いんじゃないかな」。

橋本さんは、12年前から広さ10坪の連棟ハウスで中玉トマトを栽培しています。

作り方は、一つの株から2本の枝を伸ばして作るいわゆる『二本仕立て』。

「実は10年前、試しに3本仕立てをやってみたことがあって、当時は12戸の農家が10坪当たり10ポの収量を目標に頑張っていたのですが、私は、その年15ポの収量を上げたんです」。橋本さんにとって、これまでで一番採れた年だといいます。「ただ、摘芯したり芽を摘んだり栽培管理が大変だね。今じゃ体力が追いつかないよ」と笑います。

中玉トマトは、寒い時期では着果して収穫まで60日ほどかかりますが、暖かくなると30日で収穫できるといいます。「ゆっくりと熟した方がうま味成分が凝縮されてコクも増します。だから、

五島ルビーはこれからの時期が更に旨くなるんです」。

品種は、当初『華おとめ』を作っていました。奇形が増え収量も減ってしまったため、3年前試験栽培でいろいろ作ってみた結果、『フルティカ』にたどり着いたそうです。

「フルティカは、作りやすく収量も安定しています。これに切り替えてみんなが良い感じになりました」。

中玉トマトの収穫は6月中旬まで続き、その後は株を抜き、堆肥や元肥を入れ次回作のための土づくり。十分に水を撒きマルチを張って太陽の下で土壌を殺菌消毒。それから間もなく8月には新しい苗が定植されると9月には収穫が始まります。



真っ赤に熟した『五島ルビー』はこれからが食べ頃



8名の方々が『五島ルビー』を送り出しています。



一個ずつ手作業で慎重に選別、袋詰めされています。

トマト選果場

収穫された『五島ルビー』を厳格に選別し、計量、梱包を行っています。「消費者のクレームは私達の責任」と細心の注意を払って作業が進められていました。



ブロッコリー

野村勇旗さん
(五島市岐宿町)

圃場に合った品種で勝負



側枝は、1センチほどの長さで切り落とします。台車の上には出荷規格に沿った木枠が設けられ、茎の長さを15センチでカットできるようになっています。

ブロッコリーを栽培する場合、気候に合った品種を選ぶことが大切とされていますが、圃場の地質に合っているかを考慮する必要もあるようです。

岐宿町でブロッコリーを栽培する野村勇旗さん(34)は、「ブロッコリーの品種は数多く、どれがその圃場に合っているのか、作ってみないと分からない」と言います。

野村さんは、年ごとに新しい品種を探りながら、『グランドーム』と『おはよう』の二つの品種を柱に栽培してきました。

昨年、『B1456』という品種を試作したところ「秀品率が非常に高かったです。今シーズンは、これを柱に勝負に出ました」と目を輝かせます。

時折、横殴りの雪が降る中、野村さんは、台車を押しながら

収穫適期のブロッコリーを見つけると、手際よく鎌で切り取り、枝を落とし、長さを揃えて台車の上に並べていきます。

「将来は、ブロッコリーを55㍏から120㍏まで増やして、昨年からは始めたかぼちゃにも本格的に取り組みたいですね」。

もともと航空整備士を目指していた野村さんは、愛知県にある航空機の製造会社に勤務した後、25才で帰郷。地元の農家へ手伝いに行くうちに農業への思いが強くなったそうです。

最後に野村さんは、「このままでは五島の田畑は荒廃してしまう気がします。この美しい景観を少しでも守りたい。そのためにも、楽しく農業をやっていく若い仲間を増やせたら」。

故郷を憂いながらも、素晴らしい思いを語ってくれました。



3名の担当者が検査選別にあたっています。



明かりを照らし入念に検査

岐宿町にある選果場では、収穫のピークを迎えたブロッコリーが、連日のように生産者から持ち込まれ、検査と選別に追われています。

市場価値を左右する検査だけに、担当者は緊張感をもって色や大きさ、害虫の食害や花蕾の緩みなどを一玉ずつ、念入りに検査していました。

ブロッコリー選果場



山上和彦さん
(五島市吉田町)



高菜

猛暑を乗り越え 収穫最盛期を迎える

からようやく元を取り戻し、年が明けると、収穫の最盛期を迎えました。

五島市吉田町で2畝の高菜を栽培する山上和彦さん(48)の圃場では、早朝から大忙し。

たった今、漬物加工場に搬入を済ませてきたという山上さんは、早速、鎌で高菜を切り取ると、傷んだ葉を外し、余分な株元を切り飛ばして次々と並べていきます。

漬物用の高菜は、漬け込む際に茎が折れないよう、収穫して2日間ほど圃場で風に吹かせて乾燥させ柔軟性をもたせます。

「夏の暑さの影響で、収量は去年より2、3割落ちるかも」と話す山上さん。

ここへきて、株が太り始めた高菜。今後どれだけ挽回できるか。収穫は3月まで続きます。



余分な株元を鎌で切り飛ばす山上さん。
山上さんは高菜2畝のほか、麦2畝、水稲3畝、かぼちゃ50畝、スナップエンドウ20畝を栽培。
JAごとう青年部の部長としても活躍されています。



深さ2.5メートルほどのタンクが一杯になるまで配合塩をふりかけながら高菜を敷き詰めていきます。



生産者から搬入された高菜がチェーンブロックを使ってトラックから降ろされるようす。

高菜加工場

漬物としての一次加工を行う施設で、12月から17日の高菜を漬けるタンクが140本並び、搬入された高菜は、ここで半年ほど漬け込まれ、福岡や長崎の漬物会社へ販売されます。



葉たばこ播種祭



「皆が無事に収穫できますように」と笑顔で話す道協組合長

五島市葉たばこ生産組合は1月23日、増田町にあるJAの育苗施設で、令和7年産葉たばこの播種祭を行いました。

今年、36戸の耕作者が67畝の栽培を計画しています。

早朝より耕作者をはじめ、JAや五島市から関係者が集まり、今年の豊作と作業の安全を祈願して御神酒を掲げたあと種まきが始まりました。

種が微細なため、水と混ぜてジョウロでまく独特な方法で、ハウス内に並ぶ約2800箱の育苗箱に種がまかれました。

同組合の道脇実喜夫組合長は、「近年、増加する疫病への対策を講じながら、反収253^畝、50万円を目指して、皆が怪我無く病気無く、そして台風の被害無く、最後の1枚まで収穫できることを願っています」と笑顔で語りました。

20日間ほど育てられた苗は、耕作者に配分され、3月には各圃場に定植されます。



青色申告会

申告支援スタート

管内の農業者でつくるJAごとう青色申告会は1月27日、令和6年分の税務申告に向けた「確定申告書作成支援」を開始。3月4日まで、本店の担当職員が管内9か所の支店、出張所に順次出向き、申告の相談や指導をしながら確定申告書の作成を支援します。

初日となった岐宿出張所には、指定された時間ごとに会員が訪



(写真上) 岐宿出張所の申告書作成支援のようす。決められた時間ごとに会員が相談に訪れていました。(写真下)「ことうやって記帳しておく」と楽だよと会員の方が見せてくれた「現金出納帳」。経費などが細かく記録されています。

れ、持参した書類と申告内容を担当者で確認しながら申告書を作成していました。

会員からは「私は、申告会の発足時からお世話になってます。年を取ると視力も弱り、書類を作るのも簡単にいきませんので、とても助かっています」と喜ぶ声が聞かれました。

JAごとう青色申告会への加入者も昨年から16人増えて270人となり、年々増加。毎年行われる税制改正で、申告に係る手続きも煩雑化する中で、申告会の果たす役割はますます大きくなっていきます。



九州沖縄地区のJA青年部の盟友200人が参加して開催された研修会。(福岡国際会議場)

令和6年度 **JA九青協農業経営対策研修会**

情報を共有して所得向上を図る



九州沖縄地区農協青年組織連絡協議会主催

青年部活動

1月22日、福岡市博多区にある福岡国際会議場で開催された『JA九青協農業経営対策研修会』のメインとなる講演のテーマはスマート農業。

スマート農業は、ロボットやAI（人工知能）、ICT（情報通信）などの先端技術を使って、省力化や生産性の向上、高品質化を図ることで、農業が抱える課題を克服するものと期待されています。

講演では、開催地となった福岡県の3名の盟友から、水稲や大豆、麦の栽培におけるドローンの活用。ナスの栽培でICTを導入したデータ管理。いちごハウス内の環境変化をプロファイインダーで測定して見える化。など、それぞれが取り組んでいるスマート農業について紹介されました。

自身の経験を元に話される内容は実にリアルで、スマート農業が効率化や生産性向上に役立つ一方で、設備の導入や資金面における課題についても解説されました。

会場では、参加者全員が真剣に聞き入り、メモを取る姿や質問する様子から、スマート農業への関心の高さが感じられました。

この研修会は、先進的な農業経営にかかる情報の提供を行い、農家所得の向上を図ることを目的に開催されています。

—— JAごとう青年部事務局 元田駿



初出店の「みんなのざっかやさんユズマート」さん。



「五島がうまい」もあたたかい焼き串でお出迎え。

第6回 **島空マルシェ**

寒いなか新春初マルシェ開催

●今回の開催は第2土曜日、おとそ気分もおさまる頃。会場では、顔なじみになった来場者が出店者の方々と年始の挨拶を交わして楽しい時間を過ごしていました。

年明け初となる「島空マルシェ」が1月11日、JAごとう産直市場「五島がうまい」前広場で開催されました。

会場には、お馴染みのキッチンカーや小物・雑貨屋さんが出店されましたが、インフルエンザの影響で店舗数はちょっと少なめ。

日中の気温が10度に届かない寒さのなか、来場者は温かい食べ物で暖をとっていました。

「島空マルシェ」は、五島を元気にしようと基本、毎月第1土曜日に開催しています。



お馴染みのキッチンカーが並ぶ新春初マルシェ。



有事を見据えJA施設の機能強化を図る

ふるさと共創事業を活用し設備等の改修を行う



地域貢献



産直市場「五島がうまい」の屋根に取り付けられた太陽光パネル



砂利だった駐車場が舗装されバリアフリー化

JAごとうでは、地域への貢献を目的とした活動を多数行っております。その活動の一環として、JAバンクが展開する「ふるさと共創事業」を利用したJA施設の設備強化を行いました。

今回設備強化を行ったのは、産直市場「五島がうまい」への太陽光発電システムの設置と本店敷地内の駐車場の改修。以前の広報誌で紹介したとおり、五島市と災害時の協定を結んだJAごとう。有事の際には産直市場を避難所として開放する構想としております。万が一の有事の際にも地域の皆様によりどころとなるよう、非常電源のための備えとして、産直市場の屋根に太陽光パネルを、そして同施設裏手に蓄電設備を設置。また、敷地内駐車場をアスファルト舗装することでバリアフリー化を行いました。

今後もJAごとうでは、こうした地域貢献活動に積極的に取り組んで参ります。

ふるさと共創事業とは

都道府県組織と連携し、JAによる地域課題の特定や行政・地域関係者への働きかけ、地域活性化計画の策定および実践にかかる各種支援を行うといった農林中央金庫の施策のひとつ。

令和六年度第十回理事会

令和七年一月二十四日(金)開催

次第

1 議案事項

議案 No. 1 信用店舗機能再編に係る店舗名称等について

※可決・承認された

議案 No. 2 信用事業方法書の一部変更について

※可決・承認された

議案 No. 3 令和6年度上半期監事監査指摘事項に対する回答について

※可決・承認された

議案事項 その他

2 報告事項

報告 No. 1 令和6年度第3四半期子会社の営業実績等について

①(株)JAごとう葬祭

②(株)JAごとう食肉センター

③(株)JAファームごとう

報告 No. 2 主な事業経過と行事予定について

報告 No. 3 主要事業12月末計画と実績について

報告 No. 4 産直市場「五島がうまい」12月末実績について

報告 No. 5 令和6年12月末食肉販売実績について

報告 No. 6 令和6年12月～令和7年1月期県内家畜市場市況について

報告 No. 7 令和6年度第3四半期内部監査の実施状況について

報告事項 その他

振袖 はかま 展示会



レンタルフルセット
¥110,000～ (税込)

足袋・肌着 プレゼント

卒業袴
レンタルも
受付中♪

※お手持ちのお振袖をオシャレに！

ママ振プラン ¥16,500～ (税込)

※お写真のみもOK！

紋付袴プラン ¥55,000～ (税込)

◆お支払いは
成人式が済んでから

◆2回目以降は15年間
何回でも無料レンタル
(12/10～1/15は除く)

※クリーニング代1万円(税別)、送料をご負担いただきます。

◆前撮り写真3ポーズ付
※110,000円以上ご契約の方のみ

◆当日お支度助成金付
(ご都合の良い美容室をご予約下さい。)

◆卒業袴レンタル20%OFF

協賛：(株)アンヘル
福岡市中央区高砂2-11-5-2F
☎092-526-3322
直接店舗にご来店OK！SMSもご覧ください！

“ハレの日”の
スーツ
お仕立て & 見学会



INIZI
-ONWARD-

ハレの日のスーツ特別企画



ハレの日のスーツセット

お仕立て上がり

¥100,000～¥300,000 税込

オーダースーツ・オーダーワイシャツ2枚

・ベルト・革靴がセットで大変お得！

※各種単品販売もございます。



ビジネススーツ

春夏物、秋冬物の生地どちらでも
お仕立て致します。

お仕立て上がり 税込 ¥43,780～



オプション料金表

ベスト	... 17,000円～
スベアハン	... 23,940円～
オプション 裏地・釦	... 2,000円～
AMFステッチ	... 2,000円～
釦ホル色変更	... 1,000円～
Gセット加工(折り返しが取れにくい)	... 2,000円～
アジャスター	... 2,000円～



ハレの日のスーツとは？

1.百貨店クオリティ

創立時から培った確かな技術で、スタイルを提案するオーダーです

2. お客様との対話

TPOやお好みに合わせて生地選びや、ご希望のスタイル・デザインのセレクトなどをお客様と対話し、特別な一着をお仕立てします

3. 縫製のこだわり

一着一着に合わせて縫製、縫製いたします。着心地の違いをご体感ください

4. 安心のアフターケア

出来上がり後、調整が必要な場合でも、サイズ調整などの補正をいたしますので安心してお任せください

開催日 **3/8(土)**
10:00～16:00

3/9(日)
10:00～15:00

会場 本店特設会場にて 問合せ

JAごとう経済部
☎0959-72-6285

令和6年度 長崎県農業協同組合職員資格認定試験結果

この試験はJAや中央会及び県域組織など職員の能力向上を図ることで、JAの発展に資することを目的としています。資格には1級・2級・3級と営農指導員、合わせて4つの認定試験がありますが、今回は1～3級の試験合格者をご報告致します。今後とも職員一同、各種資格取得に挑戦するなど、自己研鑽に励みます。

2級合格者

本店 経済部 野原 祐二

3級合格者

本店 総務部	道端 良一	福江支店	中里 拓海
本店 農産園芸部	山口 雄紀	本山支店	坂口 劉法
本店 畜産部	野口 健志朗	富江支店	設楽 純輝
本店 畜産部	野口 楓	西部支店	蓮 直弥
本店 畜産部	尾崎 南季		

取扱い再延長!

災害対策資金 (ウクライナ情勢)



ウクライナ情勢悪化に伴う
原油価格・農業資材価格等
高騰の影響により価格が高
騰した資材等の購入に必要な
運転資金としてご利用い
ただけます。

保証料全額助成!

借入時に一度お支払いいただきますが、
後日全額返戻されます。

負担金利 当初5年0%!

※6年目からは、0.5%の金利となります。

期間：令和7年1月1日(水)～令和8年3月31日(火)

災害対策資金(ウクライナ情勢)の商品概要

借入金額：1,000万円かつ、所要額以内とします。

借入期間：7年以内とします。(据置期間は必要な場合に限り1年以内とします。)

5年を超える借入の場合は、経営改善に向けた取組が必要となります。

(詳しくは、お近くの支店までお気軽にお問合せ、ご相談ください。)



施設作業員募集

作業場所	作業期間
育苗センター	3月～11月
アスパラ選果場	3月～10月
ブロッコリー選果場	12月～5月
高菜加工施設	12月～3月

詳細は本店 農産園芸部までお問い合わせください。
☎0959-72-6214

WEB年金相談会のお知らせ

年金についてのお困りごとを

社会保険労務士へ相談してみませんか?

開催日 毎月第2水曜日(祝日の際は翌営業日)

開催時間 1)09:00～09:50 2)09:50～10:40
3)10:40～11:30 4)11:30～12:20

※相談にあたっては事前のお申込みが必要です。

詳細は本店金融部までお問合せ下さい
☎0959-72-6212



株式会社 JAごとう葬祭

【本店】
〒853-0041 長崎県五島市籠淵町 2450
電話 0959(72)8211 FAX 0959(74)5266

【上五島支店】
〒857-4404 長崎県南松浦郡新上五島町青方郷 355-7
電話 0959(52)2417 FAX 0959(43)1955



産直市場
五島がうまい

住所：〒853-0041 五島市籠淵町2450番地 1

電話：0959-88-9933 FAX：0959-88-9922

営業時間：9時～18時30分
9時～19時(7・8月)

※農家レストランは10時30分～14時(予約については別途)

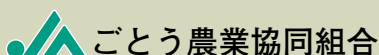
休業日：棚卸日(9/末、3/末) 年始(1/1・2・3)

編集 後記

つい先日正月を迎えたような気がするのですが、早いもので気が付けばもう1月が終わろうとしています。毎年この時期になると「一月往ぬる二月逃げる三月去る」という慣用句をよく耳にしますが、本当にあつという間に終わった1月だったと思います。2月に入ってから様々なイベントが予定されており、月初からあちこちに取材に行く予定にしています。

逃げる2月に負けないよう、必死で食らいついて行きたいものです。

(長瀬 俊一)



●JAごとうNo.228 ●発行/ごとう農業協同組合 編集/総務部企画管理課 〒853-0041 五島市籠淵町2450番地1 ☎0959-72-6211
●http://www.ja-goto.or.jp ●印刷/(株)昭和堂

※本書の無断転写、複製、複写を一切禁じます。